

善福寺川の野草；チロリアンランプ

善福寺川の堀之内橋から二枚橋までウォーキングするようになって久しい。堀之内橋から済美教育研究所あたりまでの川の岸边には白く美しいコサギがたむろして、川に生息する虫なのか餌をしきりに唾んでいる。すぐ近くの水面を泳ぐカルガモののんびりしている群れとの対照がおかしい。

ただウォーキングするだけでは単調なので、川端に生えている野草を調べてみる気になった。昔、田舎で友と野辺の草や花を摘んだことを思い出しながら、野草を摘んで帰宅し、植物図鑑とにらめっこ。意外と図鑑の写真と現物の照合が難しいのである。摘んできた野花の一つについて妻が、チョウチンカズラというのでは。というので、図鑑を見たが載っていない。やむなくパソコンの画面にて調べると「ウツキリボク」<チロリアンランプ>と分かった。赤色の花弁に見えるところから 5 枚の黄色の花弁がのぞき、さらに雄蕊が突き出ている、かわいらしい。

いつも通る道だったが、視線を広げたら小さな宝物を見つけることができた。



[この写真](#) の作成者 不明な作成者 は [CC BY-SA](#)

のライセンスを許諾されています